

医療機器等ガイドライン 活用セミナー #21

人と先端技術が共生する未来の医療福祉技術と 医療機器等開発ガイドライン

日 時: 2019年12月3日(火) 13:30~17:00 (受付 13:00~)

会 場: ベルサール八重洲 Room2+3

東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 3階

参加費: 無料

主 催: 日本医療研究開発機構・産業技術総合研究所

共 催: 経済産業省・厚生労働省・国立医薬品食品衛生研究所

後 援: 日本医療機器産業連合会、日本医工ものづくりコモンズ、日本医療機器学会、GHS協議会、
日本機械学会、日本コンピュータ外科学会、日本人工臓器学会、日本生体医工学会、
日本内視鏡外科学会、レギュラトリーサイエンス学会、再生医療イノベーションフォーラム、
保健医療福祉情報システム工業会、電子情報技術産業協会、日本遠隔医療学会

(順不同)

プログラム

13:30	開会挨拶	竹上 嗣郎	日本医療研究開発機構
13:35	経済産業省の医療機器産業政策と開発ガイドライン 策定事業について/ 未来イノベーション WG からのメッセージ	葭仲 潔	経済産業省
14:00	在宅医療と開発ガイドライン・評価指標	佐久間 一郎	東京大学
14:25	In silico 医療機器開発・評価を用いた次世代型開発 手法の国内外情勢	荒船 龍彦	東京電機大学
14:50	休 憩		
15:05	AI-CAD 開発ガイドラインについて	鎮西 清行	産業技術総合研究所
15:30	スマート治療室開発ガイドラインについて	正宗 賢	東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
15:55	「GHS 開発ガイドラインと適合宣言制度の概要」 ～優良なヘルスソフトウェア製品の提供を目指して～	武者 義則	GHS 協議会
16:20	機能回復ロボットの開発ガイドラインと IEC 80601-2-78	鍋島 厚太	Octa Robotics
16:45	総合討論・質疑応答	司会: 鎮西 清行	

(敬称略)

本セミナーは、日本医療研究開発機構（AMED）事業「令和元年度先進的医療機器・システム等
技術開発事業（医療機器等に関する開発ガイドライン（手引き）策定事業）」の一環です。

医療機器等開発ガイドライン HP: <https://md-guidelines.pj.aist.go.jp/>

人と先端技術が共生する未来の医療福祉技術と 医療機器等開発ガイドライン

【開催趣旨】

経済産業省・厚生労働省の未来イノベーションワーキンググループでは、2040年頃の未来の医療福祉分野のあり方について議論して、2019年3月に中間取りまとめを行なっています。この中で議論されている未来の医療福祉技術は、現在の医療機器、ヘルスケア機器、福祉機器の枠組みや姿を超えるものになることが予想されています。

一方、これらにつながるトピックについては一部が医療機器等開発ガイドラインとして公開されています。このセミナーでは、未来イノベーションワーキンググループの描いた未来予想図と、これらの開発ガイドラインの現在の到達点について、産学官の専門家に講演いただきます。

このセミナーは現在の医療機器開発と申請にすぐに役立つ実践性だけでなく、中長期の関連分野の方向性と、今欠けている「ミッシングリンク」を探すディスカッションの場としたいと思います。